

京丹波町議会議長 梅原 好範 様

京丹波町議会議員 山崎 裕二

文 書 質 問 書

京丹波町議会文書質問取扱要綱 第3条第3項の規定により、下記のとおり質問します。

記

質問事項	質問の具体的内容	回答の相手
<p>1 台風などの災害への対策について</p>	<p>1991年（平成3年）から2020年（令和2年）までの30年平均の台風発生数 平年値は、7月が3.7個、8月が5.7個、9月が5.0個、10月が3.4個と、7月から10月にかけて、頻発する傾向にある。2013年（平成25年）9月、町を含む1府2県への全国初となる大雨特別警報の発令、2018年（平成30年）7月の西日本豪雨による災害にもあるように、台風は、7月頃から、日本列島に近づき始め、9月に、最も日本列島を縦断するコースを辿り、短時間豪雨などの大雨を降らし、毎年のように、甚大な被害をもたらしている。</p> <p>（1）町において、災害支援などを目的とした協定の全締結状況はどうか（①協定の締結日（時系列順）、②協定の名称、③協定先、④協定の概要を項目とした一覧表形式で）。</p> <p>町ホームページに未公表の場合は、他の多くの市町村同様、災害時支援協定一覧の掲載を。</p> <p>（2）コメリハード&グリーン丹波店（来年10月末、須知地内に京丹波店を新設予定）ほか、全国のグループ企業と一体的にネットワークを構築しているNPO法人コメリ災害対策センター（新潟市）では、4月20日現在で、全国984の市町村など（うち、府下では、17の市町や自衛隊駐屯地、消防本部など）と災害協定の締結をしている。</p> <p>災害発生時の物資調達リスクを分散し、迅速に必要な物資を供給していくためにも、他の多くの市町村同様、町においても、NPO法人コメリ災害対策センターと協定の締結をしておくべきではないか。</p> <p>（3）株式会社ゼンリン（北九州市）では、5月末現在で全国710市町村（うち、府下では、14市町）と災害時支援協定を結んでいる。</p> <p>この協定にもとづいて、台風などの災害対応業務に必要な不可欠な住宅地図ほかを複数、備蓄することができ、町内で災害が発生した場合や災害発生危険が高まった場合などに、地図を即座に使用できるようになり、より迅速で効率的な災害対策業務の実施が期待できる。他の多くの市町村同様、町においても、株式会社ゼンリンと協定を締結しておくべきではないか。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p>

質問事項	質問の具体的内容	回答の相手
	<p>(4) 府では、2015年度(平成27年度)より、雨水を貯めることで、大雨などに対する防災に役立てるため、雨水タンク(通称:マイクロ呑龍)設置費用の一部を補助する制度を創設している。なお、2020年(令和2年)8月時点で、府内計20市町が府と連携した設置補助を行っている。</p> <p>頻発する短時間豪雨などの大雨に備えて、雨水を貯める取り組みを進め、水路などの急激な増水を抑えることにより、防災・減災効果を高めていくためにも、他の多くの市町同様、町においても、雨水貯留施設設置事業費補助金交付に係る例規を設け、雨水タンクの設置を推進していくべきではないか。</p> <p>(5) 町 避難所(第1次・第2次)のうち、とりわけ、令和4年第2回京丹波町議会 定例会の一般質問(6月3日)で、複数の議員各位から、示唆ないしは言及のあった下粟野体育館(下粟野東タンボ70番地6)においては、軒天材や破風板材が欠落した数箇所(【画像】箇所ほか)から、鳥獣が侵入し、体育館の床などに糞尿が散乱(一部、堆積)している。</p> <p>避難所として指定している以上、施設管理者として、劣悪な衛生状態の解消に向けて、早急に修繕などの対応を行うとともに、感染症、伝染病予防の観点からも、体育館内外の清掃、消毒を行うべきではないか。</p> <p style="text-align: center;">【下粟野体育館】</p> 	<p>町 長</p> <p>町長・教育長</p>